

臨時休校の心得

白樺学園高等学校

・白樺学園高等学校の生徒としての誇りを保ち、自己と家庭と学校の名を傷つけるようなことのないように努めること。

家庭生活

1. 起床、就寝をはじめとして規律正しく日常を過ごし、健康に留意すること。
2. 積極的に家事の手伝い及び計画的な家庭学習に専念すること。

外出

1. 新型コロナウイルス感染を考慮して、各自イベントなどの参加には自粛すること。
2. 不急、不要な外出は避けること。
3. 体育館、カラオケ、ボーリング場など人が密集するような所への外出は控えること。
4. 止むを得ず外出する時は、人混みになるべく行かないようにすること。

アルバイト

1. 自粛すること。

連絡

1. 学級担任との連絡を密にする。(担任の電話番号を確認しておく。)
2. 路上、その他での事故は直ちに警察、学校、学級担任、保護者等に連絡すること。
3. 非行事件を起こした場合は保護者から必ず担任まで早急に連絡を入れること。(後日学校に連絡が来ます)
4. 感染症(インフルエンザ、新型コロナウイルス)に感染した場合は直ちに担任、または学校に連絡すること。

休暇中の校舎使用

1. 学校内における会合、校舎の使用などは、担任またはクラブ顧問を経由し学校長の許可を得ること。

備考

白樺学園高等学校 河西郡芽室町北伏古東7線10 0155-62-6811
青少年補導センター 帯広市市役所内 0155-24-4111 (内線2671)

新型コロナウイルス感染症とは
ウィルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと(1週間前後)が多く、強いだるさ(倦怠感)を訴える方が多いことが特徴です。
感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日(多くは5日から6日)といわれています。新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。

飛沫感染 感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)と一緒にウィルスが放出され、他の方がそのウィルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。

接触感染 感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウィルスがつきます。他の方がそれを触るとウィルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

次の症状がある場合、下記の「帰国者・接触者相談センター」に相談すること。

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている(解熱剤を飲み続けなければならないときを含む)。
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。

・札幌市保健所	011-272-7119	24時間
・旭川市保健所	0166-25-9848	平日 8:45~17:15
・帯広保健所	0155-26-9084	平日 8:45~17:30

日常生活で気を付けること

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウィルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。